

# 観光ルート開発モデル業務委託（西多摩地域）

## 報告書概要版

平成30年12月

発行：東京都商工会連合会多摩観光推進協議会  
受託者：株式会社ism

### 事業目的

西多摩地域は、豊かな自然や多くの観光資源が存在しているものの、1箇所外国人旅行者等を集客できる観光資源は少なく、都心からの移動時間を有効に使える観光ルートもないことから、旅行者の目線で旅行者が自ら考えて観光できるよう観光資源の発掘と観光ルート開発を行い、外国人旅行者や国内旅行者の誘致を促進する。

### 事業内容

#### (1) 宿泊モニターツアーの実施

自然を満喫しつつ、この地域の文化や歴史に触れることができる内容とし、この魅力を他者と共有し、メディアやSNSで発信してもらうことを目的とした。

##### 〈日本人向け〉

実施日	平成30年11月5日（月）～6日（火）
参加者	10名 メディア関係者、通訳案内士
日程	〈1日目〉ラフティング「アースガーデン」（昼食） －奥多摩むかし道ハイキング「はとのす荘」（夕食・宿泊） 〈2日目〉御岳登山鉄道乗車－御岳山～日の出山 ～養沢ハイキング「瀨音の湯」（温泉入浴）
評価	とても満足4名・満足6名・やや不満0名・不満0名

##### 〈在日外国人向け〉

実施日	平成30年11月15日（木）～16日（金）
参加者	10名 メディア関係者、通訳案内士、ホテルコンシェルジュ、留学生
日程	〈1日目〉奥多摩むかし道ハイキング－蕎麦打ち体験 －御岳登山鉄道乗車－宿坊「駒鳥山荘」宿泊 〈2日目〉御岳山～日の出山～日の出三ツ沢ハイキング －「つるつる温泉」（昼食・入浴）－鹿野大仏観光
評価	とても満足5名・満足4名・やや不満1名・不満0名

#### (2) 日帰りモニターツアーの実施

テーマのある体験型ツアーへの参加により、限られた時間の中で西多摩地域の魅力を満喫してもらうことを目的とする。

テーマ	自然と食
実施日	平成30年10月16日（火）・30日（火）
参加費	3,000円
参加者	9名（10月16日（火）〈日本人〉） 6名（10月30日（火）〈在日外国人〉）
日程	ラフティング「ままごと屋」（昼食）－御岳登山鉄道乗車 －武蔵御嶽神社まで散策
評価	〈10月16日（火）〉 とても満足8名・満足1名・やや不満0名・不満0名 〈10月30日（火）〉 とても満足5名・満足1名・やや不満0名・不満0名



奥多摩むかし道ハイキング



蕎麦打ち体験



鹿野大仏



ラフティング



武蔵御嶽神社

テーマ	文化・歴史
実施日	平成30年11月20日（火）・22日（木）
参加費	3,000円
参加者	9名（11月20日（火）〈日本人〉） 10名（11月22日（木）〈在日外国人〉）
日程	日の出 武家屋敷（忍者・お姫様体験）－広徳寺観光 －「寿庵忠佐衛門」（昼食）－大悲願寺（写経体験） －鹿野大仏観光
評価	〈11月20日（火）〉 とても満足7名・満足2名・やや不満0名・不満0名 〈11月22日（木）〉 とても満足8名・満足2名・やや不満0名・不満0名



忍者体験



写経体験

#### (3) 複数の観光地等を巡る回遊性イベントの実施

広域にわたる西多摩地域の新たな魅力を発見していただけるように、8市町村の自然・文化・歴史・食等の施設にスタンプを配置し、スタンプ設置場所以外の観光も促すことを目的とした。

タイトル	西多摩地区8市町村周遊スタンプラリー
実施期間	平成30年10月15日（月）～11月30日（金）の平日
スタンプ設置場所	西多摩地域8市町村の観光名所を中心とした自然・文化・歴史・食等の24施設
賞品	地元の特産品やレストラン、温泉施設の優待券
結果	応募総数220通 （西多摩地域居住者110通、西多摩以外110通） 押されたスタンプの総数1,330



### 事業の成果と今後の課題

#### (1) モニターツアーの実施について

「自然と食」や「文化・歴史」というテーマ性を持たせ、ストーリーが存在するツアーとして市町村の枠を超えた観光ルートの構成は好評を得た。定員に満たないツアーもあったため、イベントや情報誌、掲示板サイトでの告知をより積極的に行う必要がある。またご協力いただいた現地ガイドの方々は、知識豊富で大変分かりやすいガイドिंगだったので、今後の西多摩地域全域での観光推進のためには、地域ガイド同士が交流・連携できる場や機会を設けて、情報交換を行い、より質の高いガイドを育成していくことが重要である。

#### (2) 複数の観光地等を巡る回遊性イベントの実施について

当選者数100名に対し、応募総数220通と平日限定にしては応募が数多くあった。デジタル化が進む現代においても、自分の手でスタンプを押し集めていくというスタイルは、高齢者だけではなく、現代の若者の体験重視型の余暇の過ごし方にも繋がるものがある。応募総数の半数を占めた西多摩地域以外の参加者を含めより多くの参加者を増やすことが課題であり、より広域への事前告知および特設ウェブサイトなどでの継続的な周知の徹底が必要である。

#### (3) 西多摩地域について

日本人、外国人を問わず意見を集約すると、東京都内にこのような自然豊かな地域があることは驚くべきことであり、アウトドアや文化体験など魅力溢れるアクティビティが楽しめる素晴らしい場所であるが、近隣地域から訪れるのにも時間がかかるということである。今後の課題としては、団体客の受け入れと現地でお金を消費する仕組みを整える必要がある。とくに外国人に対しては、多言語対応、また認知度向上のため政府や自治体、観光協会等が主体となった海外へ向けてのPRが必要である。